

## 特殊詐欺について

6月下旬より、道内で特殊詐欺の予兆と思われる不審な電話が各地で頻繁にかかってくるとの情報が入っています。今回は特殊詐欺について改めて解説しますので、十分に注意しましょう。

### ● 特殊詐欺に引っかからないために！

#### どんな人が狙われているの？どのくらいの被害があるの？

全体的に高齢者の被害割合が高い傾向ですが、架空料金請求詐欺は年齢に関係なく事案が発生しています。道内では毎年約200件、被害額5億円前後の被害が発生しています。

#### どんな種類があるの？

##### ① オレオレ詐欺

親族や警察官、弁護士などを装い電話をかけてきて、トラブル解決の名目でお金をだまし取る手口です。本当の親族ではないことをごまかすために「風邪を引いた」「喉にポリープができた」「携帯番号が変わった」など予兆の電話がくるケースもあります。そのような電話があったら警察や親族にすぐ相談し、知らない名義の口座には絶対にお金を振り込まないようにしましょう。

##### ② 貯金詐欺、キャッシュカード詐欺

警察官や銀行員等を装って、銀行口座の不正使用があったと電話で告げて自宅へ訪問し、キャッシュカードを騙し取ったり、隙を見て盗む手口です。警察官や銀行員が自宅訪問し、キャッシュカードの封印や暗証番号を記載させることはありません。絶対に渡さないようにしましょう。

##### ③ 架空料金請求詐欺

ハガキ、メール、電話で身に覚えのない料金の請求や、パソコンのウイルス除去名目などでお金をだまし取る手口です。「支払わなければ裁判になる」などと不安をあおってお金を要求してきますが、一度払ってしまうと様々な理由をつけて何度も要求してきますので、通知書に記載の電話番号へ連絡をせずに無視してください。もし、不安な場合は警察へ相談しましょう。

##### ④ 還付金詐欺

行政機関職員等を装い電話をかけてきて、「過払金を受け取ることができる」と言ってATMに誘い出し、言葉巧みに操作させてお金をだまし取る手口です。「携帯電話を持って今すぐATMへ行ってください」はほぼ詐欺です。絶対に誘いに乗らないようにしましょう。

##### ⑤ その他

FAX等で融資を持ちかけ、申込者から保証金や手数料名目でお金をだまし取る「融資保証金詐欺」、外国通貨などの取引に関する資料を送りつけ購入を迫る「金融商品詐欺」、競馬・パチンコ・宝くじ等の必勝情報をうたい、提供料をだまし取る「ギャンブル詐欺」等があります。

不審者や不審車両を見かけたら  
警察署・最寄りの駐在または役場総務課までご連絡を！

苫小牧警察署 ☎ 0144 ⑤ 0110

追分駐在所 ☎ ⑤ 2003

安平駐在所 ☎ ② 2339

早来駐在所 ☎ ② 2030

遠浅駐在所 ☎ ② 2211

役場総務課 ☎ ② 2511